

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和2年8月20日(2020.8.20)

【公開番号】特開2019-7894(P2019-7894A)

【公開日】平成31年1月17日(2019.1.17)

【年通号数】公開・登録公報2019-002

【出願番号】特願2017-125421(P2017-125421)

【国際特許分類】

G 04 G 5/00 (2013.01)

G 04 G 21/00 (2010.01)

G 04 R 20/02 (2013.01)

G 04 R 20/14 (2013.01)

【F I】

G 04 G 5/00 J

G 04 G 21/00 3 0 1 B

G 04 R 20/02

G 04 R 20/14

【手続補正書】

【提出日】令和2年6月18日(2020.6.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

時刻を計時する計時手段と、

入力を受け付ける入力手段と、

前記入力手段が入力を受け付けている時間を計測する計測手段と、

前記計測手段の計測結果に基づいて自装置に設定されている時差データを変更するか否かを決定する制御手段と、

前記時差データに基づいて前記計時手段が計時する時刻を修正する時刻修正手段と、を備えることを特徴とする電子時計。

【請求項2】

前記時刻修正手段は、前記計時手段が計時する時刻を異なる処理手順を用いて修正する複数の時刻修正モードを備え、

前記計測手段の計測結果を複数の閾値と比較し、該比較の結果に基づいて、前記複数の時刻修正モードの中から適用する時刻修正モードを選択することを特徴とする請求項1に記載の電子時計。

【請求項3】

前記複数の時刻修正モードは、少なくとも第1時刻修正モード及び第2時刻修正モードを含み、

前記時刻修正手段は、

前記第1時刻修正モードのとき、前記電子時計に設定されている前記時差データを変更することなく、外部から取得した時刻修正用データに基づいて、前記計時手段が計時する時刻を修正し、

前記第2時刻修正モードのとき、外部から取得した時刻修正用データに基づいて、前記電子時計に設定されている前記時差データを変更するとともに、前記計時手段が計時する

時刻を修正することを特徴とする請求項 2 に記載の電子時計。

【請求項 4】

前記電子時計に設定されている前記時差データには、
標準時を基準とする時差情報と、
所定の日付期間に適用されるサマータイム情報と、が含まれることを特徴とする請求項
3 に記載の電子時計。

【請求項 5】

前記時刻修正用データは、G P S 衛星が送信する G P S 信号であり、
前記時刻修正手段は、
前記第 1 時刻修正モードのとき、前記電子時計に設定されている前記時差データを変更
することなく、前記 G P S 衛星から受信した G P S 信号に含まれる時刻データに基づいて
、前記計時手段が計時する時刻を修正し、

前記第 2 時刻修正モードのとき、前記 G P S 衛星から受信した G P S 信号に含まれる位
置データに基づいて、前記電子時計に設定されている前記時差データを変更するとともに
、前記 G P S 衛星から受信した G P S 信号に含まれる時刻データに基づいて、前記計時手段
が計時する時刻を修正することを特徴とする請求項 3 又は請求項 4 に記載の電子時計。

【請求項 6】

前記時刻修正用データは、携帯端末が保有する時刻データ及び時差データであり、
前記時刻修正手段は、
前記第 1 時刻修正モードのとき、前記電子時計に設定されている前記時差データを変更
することなく、前記携帯端末から取得した時刻データ及び時差データに基づいて、前記計
時手段が計時する時刻を修正し、

前記第 2 時刻修正モードのとき、前記携帯端末から取得した時差データに基づいて、前
記電子時計に設定されている前記時差データを変更するとともに、前記携帯端末から取
得した時刻データに基づいて、前記計時手段が計時する時刻を修正することを特徴とする
請求項 5 に記載の電子時計。

【請求項 7】

前記時刻修正手段は、まず、前記携帯端末から時刻データ及び時差データの取得を試み
、該取得に失敗した場合に前記 G P S 衛星から G P S 信号を受信することを特徴とする請
求項 6 に記載の電子時計。

【請求項 8】

電子時計における時刻修正方法であって、
時刻を計時する計時工程と、
入力を受け付ける入力工程と、
前記入力工程が入力を受け付けている時間を計測する計測工程と、
前記計測工程の計測結果に基づいて自装置に設定されている時差データを変更するか否
かを決定する制御工程と、
前記時差データに基づいて前記計時工程が計時する時刻を修正する時刻修正工程と、を
含む時刻修正方法。

【請求項 9】

時刻を計時する計時手段と、入力を受け付ける入力手段と、前記入力手段が入力を受け
付けている時間を計測する計測手段とを備えたコンピュータを、
前記計測手段の計測結果に基づいて自装置に設定されている時差データを変更するか否
かを決定する制御手段、
前記時差データに基づいて前記計時手段が計時する時刻を修正する時刻修正手段、とし
て機能させるためのプログラム。